

科目名	内 科 学【理学・作業】					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	庄 野 菜穂子						
開 講 年 次	2	開講期	通年	単位数	2	必修・選択	必 修
授業の概要 及びねらい	理学・作業療法士は、内科的疾患を有する人の病態を十分に理解した上で、内部障害のリハビリテーションやリスク管理を行わなければならない。内科学では臨床で頻度の高い症状のみかた、および循環器系、呼吸器系、消化器系、腎泌尿器系、代謝内分泌系、血液系などの主要疾患について解説する。						
授 業 の 到 達 目 標	①知識・理解 ・さまざまな症候、主要疾患についての疫学、病態、症状、検査、治療、予後について学ぶ ②思考・判断 ・小テストで症候や疾患ごとの共通点と相違点を整理する ③関心・意欲 ・くり返し復習し、疑問点は自主的に調べる ④態度 ・真面目に授業を聴講し、配布資料を整理し、積極的に活用する						
学 習 方 法	講義を聞き、スライドを見ながら、学習ノートを完成し、小テストで知識を整理する						
テキスト及 び参考書等	テキスト：「内科学・学習ノート」 参考書：標準理学療法学・作業療法学「内科学」（医学書院）						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標					技能・表現	評価割合%
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度				
定期試験	○	○					100
小テスト等	○	○					
宿題・授業外レポート							
授業態度				○			
受講者の発表							
授業への参加度				○			
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
前 期	第1週	医学における基本事項（診療録、SOAP、問診、視診）					
	第2週	内科学における診察（触診、打診、聴診）					
	第3週	内科学における検査（形態、血液、尿、血圧）					
	第4週	内科学における検査（心電図、画像診断、肺機能検査）					
	第5週	症候学（頭痛、胸痛、腹痛）					
	第6週	症候学（発熱、易感染性、リンパ節腫脹、浮腫）					
	第7週	症候学（不眠、めまい、失神、食欲不振）					
	第8週	症候学（嘔吐、喀血、吐血、下血、下痢、便秘）					
	第9週	症候学（息切れ、呼吸異常、動悸）					
	第10週	代謝性疾患の各論（肥満症、糖尿病）					
	第11週	代謝性疾患の各論（脂質異常症、脂肪肝）					
	第12週	循環器疾患の各論（高血圧症、動脈硬化）					
	第13週	循環器疾患の各論（狭心症、心筋梗塞）					
	第14週	循環器疾患の各論（心電図異常1）					
	第15週	まとめ1					
	後 期	第1週	循環器疾患の各論（心電図異常2）				
第2週		循環器疾患の各論（心弁膜症、心筋症、大動脈瘤、心不全）					
第3週		循環器疾患の各論（閉塞性動脈硬化症、深部静脈血栓症）					
第4週		呼吸器疾患の各論（閉塞性肺疾患）					
第5週		呼吸器疾患の各論（拘束性肺疾患）					
第6週		呼吸器疾患の各論（呼吸器感染症、肺がん）					
第7週		血液疾患の各論（貧血症）					
第8週		血液疾患の各論（白血病、出血性疾患）					
第9週		自己免疫疾患の各論（膠原病）					
第10週		自己免疫疾患の各論（膠原病類似疾患）					
第11週		腎泌尿器疾患の各論（腎不全、前立腺肥大、前立腺がんほか）					
第12週	消化器疾患の各論（逆流性食道炎、食道がん、胃がん、胃十二指腸潰瘍、ほか）						
第13週	消化器疾患の各論（大腸がん、潰瘍性大腸炎、クローン病、イレウス、ほか）						
第14週	消化器疾患の各論（肝炎、肝硬変、肝臓がん、脾炎、脾臓がん、ほか）						
第15週	まとめ2						
第16週							
備 考	授業外学習（事前学習・事後学習）の習慣を身につける						